

利 用 報 告 書

課 題 名 (英 文 名)	地質データの解析と集積に関する研究
	Study on Analysis and Accumulation of Geological Data
利用 者 名	西脇 一 (社会学部 教授)
<p>1. 研究目的・内容 授業地質学のデータの特性の解明とその地質的問題への応用を目的として、地質学分野の各種データの分析法および管理方法について研究する。併せて、計算機システムを利用して情報関係科目の授業を行う。</p> <p>2. 研究方法・計算方法 汎用データベースソフトを用いて各種データベースの構築し、SPSSを中心とする汎用統計パッケージなどを用いて各種の統計解析を行った。また、EXPIA および ERDAS によるリモセンデータの解析/図化を行って、その結果について地形・地質学的に考察を行った。一部のデータはFTP送信により京都メディアセンターのデータベースに組み込むと共に、光華大学のサーバーを使ったWeb上での公開について検討した。 また、センター所有のシステムおよびソフトを利用して情報関連科目の授業を行った。</p> <p>3. 研究成果 ・ 在日本脊椎動物化石標本の標本情報データベース (略称 JAFOV) に、新規データの追加と既存データの修正を行うと共に、画像データを追加するために検討を行った。 ・ 地理学専攻大学院生との共同研究として近畿地方の人工衛星データを用いて地形解析を行った。</p> <p>4. 発表・出版実績または予定 西脇 一ほか (2004) 人工衛星データによる地形解析事例, その2。奈良大学総合研究所報, no. 12, pp.119-132。 西脇 一ほか (2006) 人工衛星データによる地形解析事例, その3。奈良大学総合研究所報, no. 14 (準備中)。</p>	